

おあしす



特定医療法人 **南山会**

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2024

4

第38巻4号
(通巻440号)



東大寺大仏殿は日本最大の木造建築物です。その中に安置される大仏さまは世界中の人々から愛され続けています。だから外国人観光客が選ぶ人気観光地ランキングの上位にいつも入っています。桜の時期ともなれば観光客がひきも切らず、大変な人盛りになることは間違いありません。しかしこの写真ではまったく人影が見られません。実はこの写真を撮ったのは2021年の4月1日。コロナの緊急事態宣言が出ていた時です。人間の世界に何が起ころうと花は毎年その時期になれば春らしい華やかな景観をつくり出します。



—— 峡西病院の理念 ——

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく

新・心理社会的治療 支援プログラムの紹介

当院のリニューアルした心理社会的治療支援プログラムの紹介を5回にわたり紹介しています。今回第3回目にご紹介するセッションは「SDMと入院中に関わる職種紹介」です。SDMとは共同意思決定と訳され患者さんと支援者との情報・目標・責任について共有し、治療法などを一緒に決めていく意思決定の方法のひとつです。

これらの考え方を共有することで、患者さんが生活の中で大切にしたいことを考えながら治療に納得して取り組みやすくなります。また病院には皆さんを支援している様々な専門性を持つスタッフがいます。職種ごとの役割をお伝えすることで相談をしやすくなった、SDMに役立てていただいていることを狙っています。

SDMってなに？

Shared Decision Making

(シェアード デジションメイキング)

= 「共同意思決定」

患者さんと支援者との、「情報・目標・責任」について共有し、治療法を一緒に決めていく意思決定の方法のひとつです

SDMで共有すること①

<情報>

患者さん側

- ①生活のこと
これまでどんな生活を送ってきたか
- ②大切にしたいこと
続けたい役割・趣味・習慣など
- ③お金のこと
生活費や治療費で困っていること



支援者側

- ①医療情報
・薬やリハビリの紹介
・薬の作用、副作用
・費用
・治療期間
- ②福祉サービス
・利用できるサービス

認知症疾患医療センター研修会

当院は、山梨県より認知症疾患医療センターの委託を受けています。「認知症疾患医療センター」とは、認知症についての検査機器や入院設備の整った病院などに都道府県や政令指定都市が委託し、設置する認知症の専門医療機関です。現在、山梨県内では中北、峡東、峡南、富士・東部のエリアごとに4つの精神科病院に委託されており、当院は峡南エリアを主に担当しています。認知症疾患医療センターでは、認知症についての専門的医療の提供を行うほか、認知症についての知識の普及啓発活動を地域に向けて行い、理解を深める活動を行っています。

その当院のセンターが3月6日(水)研修会を開きました。講師として当院院長が登壇し、認知症の予防に関する講演を行いました。講演では、認知症の予防に効果があるとされる食事、生活習慣、運動などについてお話し、後半では昨年日本でも承認された抗アミロイドベータ抗体薬「レカネマブ」についての話題にも触れました。

レカネマブは、アルツハイマー病

(アルツハイマー型認知症)の予防薬です。アルツハイマー病の原因のひとつとされているのが「アミロイドベータ」という物質の脳細胞への沈着です。人間も含めて多くの動物は、年を取るにつれてこのアミロイドベータが脳内に発生、蓄積することが知られています。このアミロイドベータには神経毒性(脳や神経のニューロンを破壊する作用)がありますので、脳へのアミロイドベータの沈着が認知機能の低下を招くとされています。レカネマブはそのアミロイドベータと結合し、減らす効果が期待されている薬剤です。しかし、すべてのアルツハイマー病の方に効果が期待できるわけではなく、認知症発症の最初期の段階の方にしか投与できません。

そのほか、講演の終盤では認知症がたとえ発症したとしても、いきいきとした、その方らしい人生を送ることが「幸せな人生」であり、それを実現できる地域社会を共に考え、形作っていききたいというお話がありました。



Employment Support Tools
就労パス

その人らしさを、ともに創造する

法人内で行われてきた就労支援について、現状や課題を整理する中で、就労支援の標準化・就労までの流れの可視化・就労に向けた協働の役割分担以上3点を踏まえたツールの作成をすることにしました。

目的
法人内で行われてきた就労支援について、現状や課題を整理する中で、就労支援の標準化・就労までの流れの可視化・就労に向けた協働の役割分担以上3点を踏まえたツールの作成をすることにしました。

目標

アルプスファーム、リハビリテーションセンターで協働して「就労パス」を作成し、一般就労を希望する利用者1名に「就労パス」を活用した実践を始める。



◇技能賞◇

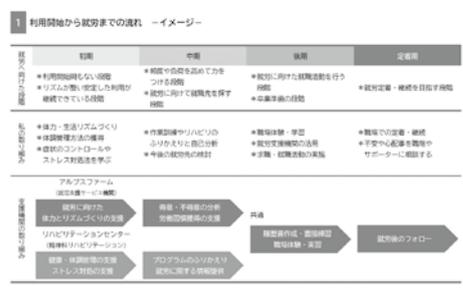
きがる館 和泉 和仁
アルプスファーム 坂本 さやか
リハセンター 岩田 由美
八木 澤ひかり

令和4年度
目標管理発表会

取り組み内容

就労に向けたツールとして「就労パス」を作成しました。就労に必要な情報や取り組み内容について、利用者本人・支援機関でも共有できるように工夫しました。また、A4ファイルに閉じて本人が持ち運べる形になっています。

① 就労までの流れ (図)



一般就労までの流れを可視化したイメージ図です。就労までの段階を、初期・中期・後期・定着期に分け、各段階で本人が取り組むこと、支援機関が行うサポートについて可視化しました。就労までの流れのイメージが持ちやすく、現時点での進捗状況についても支援者と確認ができます。

② アセスメントページ

3 あなたのことを教えてください - 私の魅力と可能性 -

1 あなたの、どのような強みを感じたいですか？

2 あなたの強みを活かせる仕事はありますか？

3 あなたの、どのような困難を感じていますか？

4 あなたの困難について教えてください。

5 あなたの得意なスキルや得意分野について教えてください。(詳細を書いても可)

働くための情報のアセスメントにとどまらず、働く先にどんな夢や生活を考えているのか、自分にとって働くとはどんな意味や意義があるのかを考え、整理し、共有ができます。

③ 作業能力チェックリスト

4 職業準備チェックリスト - はたらくチカラ -

項目	チェック内容	記入日		
		年	月	日/記入者
生活リズム	仕事に合わせた生活を営んでいる			
身だしなみ	身だしなみを整えることができる			
会社管理	作業に合わせた服装を着ている			
体調管理	清潔感を保つための整髪をしている			
疾病管理	現在の収入に合わせた生活ができる			
障害	体調を整える工夫をしている			
症状の理解	決められた通院・服薬がされている			
病状コントロール	定期的に通院して医師に状況を伝えられている			
家族等理解・協力	自分の障害や病気を理解している			
支援者	自分の障害や病気を受け入れている			
	具合が悪くなるサインを知っている			
	具合が悪くなった時に適切な対応ができる			
	家族や関係者は就職を目標としている			
	ことを知っている			
	家族や関係者は就職を目標することに対して協力をしてくれる			
	就職に関して支援してくれる支援者がいる			

日常生活や職業準備に関する項目について、自己評価と客観的評価を記入します。現状を把握し、次に繋げていくためのツールとして活用できます。定期的な評価を繰り返すことで、自分自身の変化も確認ができます。

④ 目標設定ページ

5 個別の目標を決める - プラン・モニタリング -

取り組み目標1

取り組み目標2

取り組み目標3

設定した日 年 月 日

達成時期の目安 年 月 日

取り組みのふりかえり

次週からのコメントやメッセージ

各段階にて、目標や取り組み内容について記入ができます。本人が行うこと、また支援者がどんなサポートに取り組みかを共有します。達成時期にふりかえりを行い、自分の頑張りを評価でき、次に向けた新たな目標を考えていくことに繋がります。

⑤ 関係機関一覧

関係機関一覧は本人をサポートする機関が分かるようになっていきます。また、資料編は就労に必要な資料を綴ってあります。

⑥ 資料編

今回はアルプスファームとリハビリテーションセンターの協働から始まった取り組みですが、2つの部署に留まらず、法人内の他部署や、地域の支援機関とも共有・協働できるツールとなることを目指していると思います。関心がある方はご連絡ください。

今後について

B病棟レク とら焼き会

2月27日(火)にB病棟ではとら焼き会を行いました。あんこを中心に生クリーム、バター、さつまいもペーストを用意し生地に挟んで提供しました。中には自分で生地を焼いたり、好きなトッピングを選んだり、それぞれオリジナリティのあるとら焼きを調理することができました。



OT・PT だより

私のできること展

3月14日レク行事委員会主催の「私のできること展」が開催されました。個人やグループで制作した塗り絵や編み物、書道などの作品をOTのホールに展示して多くの皆さまと鑑賞させていただく企画です。辰年にちなんで「龍」の折り紙や貼り絵、書道もありました。今回の出品数は80作品を越え、入院患者様、リハセンター利用者さまの他、峡西老健センターや法人職員も出品して頂きました。OTホールに飾られた作品をのんびり見ながら、用意してあったカードに、気に入った作品へメッセージを書いて投票していただきました。「○○が印象に残りました」「私と趣味が似ています」などメッセージも温かい言葉が多く、作者の皆様がこれからも作品作りに意欲を持って取り組むことが出来る力をいただきました。作品応募して下さいました皆様、見に来てくださった皆様ありがとうございました。



リハビリテーション センターだより

Q & A

Q 65歳を過ぎてからも、精神科リハビリテーションを利用開始することはできますか。また、ご家族や支援者からご本人におススメする際のポイントはありますか。

A 対象となる精神科疾患をお持ちで、主治医の指示のある方でしたら、年齢を問わずご利用できます。
当院リハビリテーションセンターでは、社会生活を健康的に継続的に営むことを目的としたプログラムを用意しております。幅広い年代を対象とした「あたま」と「からだ」、「こころ」に役立つ活動があります。特長として、世代を超えた利用者同士の交流があり、ややアクティブな要素があります。利用される方の強みと可能性が広がっていくようお手伝いしております。医療保険施設ですので、介護保険の対象ではない方で、活動の場を探しておられる方にも多くご利用頂いております。

プログラム紹介

生活充実型プログラム 土曜レクリエーションプログラム

【活動内容】

土曜レクリエーションプログラムは土曜日のメンバーさんと楽しみを行う場として活動しています。1〜2ヶ月に1回計画を行い、簡単な調理、個人で持ち帰ることのできる制作、共同制作で作る大きな季節毎の作品の3つをメインにおこなっています。共同制作作品はリハビリテーションセンター内に飾り、皆さんの目を楽しませています。



興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

*ホームページをぜひ、ご覧ください。

峡西病院 リハビリのご案内 検索

ろうけんTimes

TOPICS★

今月の



3F
通所
リハビリ

3月3日のひな祭りに合わせて、1人ずつ雛飾りを作製しました。他の利用者様の作品を見て「あなたもうまく出来たじゃん」と笑顔で話されていました。

2F
認知症
専門棟

制作グループによる貼り絵を行ないました。月夜に輝く桜をイメージして、各々の感覚で作品作りになりました。



午後からのグループ活動(調理)でほうとう作りを行ないました。



1F
一般棟

小さな頃から食べてきた山梨の郷土料理なので、皆さんとても手際良く調理をされていました。「久しぶりに作ったけど、うまく出来て良かったね。」と笑顔で話されながら召し上がっていました。

* 峡西老健のホームページもご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを思い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、一睡庵春風斎さんにおすすめの本を聞きました！

本の題名：辰巳八景

(作者：山本一力／出版社：新潮文庫／出版年月日：2007年10月1日)

●読んだきっかけは？

時代小説が好きでとくに江戸町人ものと下級武士ものには目がないのです。

●おすすめのポイントは？

江戸深川を舞台にして、様々な職業や立場の人々が織りなす八篇の物語が収録されています。百数十年前の、今では想像するしかない町並みや長屋の様子、人間関係や人々の感情の機微がリアリティを持って迫ってきます。この百数十年余りの間に日本人の生活様式は当時とは全く違うものになりましたが、日々の生活の中で抱く様々な思いは、今も昔もそれほど変わってはいないのではないかと思ったりするのです。。

現代を生きる私たちは日々やらなければならないことに追われ、ついゆったりとした情緒を忘れてしまいがちになります。この小説にはそんな現代人の歩みをふと立ち止まらせてくれるような、一服の清涼剤のような役割を果たしてくれるような物語がつまっています。読み終えた後にはなんだか懐かしい風景に出会ったあのような、優しくほのぼのとした気持ちになれることと思います。

特定医療法人南山会は常によりよい医療を行うことによって、地域社会に貢献することを目的として設立されたものである。職員は常に技術の向上に心掛けるとともに、知性を磨き品性を養い、自己の人間形成に努めるべきである。

■ 職業倫理

1. 患者の人格の尊厳と権利を尊重し、心のこもった対応をして信頼を得ること。
2. 最善の医療を提供するために、常に学術的知識と技術の習得に努めること。
3. 自らの義務と責任を自覚して人格を高めること。
4. 職場内外の医療専門職の権利を尊重すること。
5. 医療の公共性を重んじて地域社会に貢献するとともに、法規範を遵守すること。
6. 良質の医療を提供するために、自ら心身の健康保持と増進に努めること。
7. 精神障害者に対する理解を深め、精神障害者とその障害を克服して社会復帰をし、自立と社会経済活動への参加をしようとする努力に対して協力すること。

皆さん、こんにちは。平野美宇選手、ご存知ですよね。パリオリンピックに出場するそうですから、素晴らしいです。私は特に卓球が好きなのですが、平野選手のけなげな様子に以前から心を打たれていました。まるで小動物のようで、点を決めて喜ぶさまもなんと控えめです。強国の中国の選手達の頼もしい様子とは真逆です。巨人よりヤクルト、セブンイレブンよりデイリーヤマザキなどと、判官びいきの私に



平野選手はぴったりで、いまや平野選手は実力充分ですが、どんなに強くなっても、きつと今の雰囲気は変わらないのでは、と勝手に期待しています。

ところで、平野選手の祖父は山梨医科大学の数学の平野先生です。大学生時代、先生は厳しくて、居眠りをしていると随分怒られるのです(当たり前ですが)。減点になると言われて、私がウトウトし出すと、友人がつついて起こしてくるのですが、眠いのを我慢することがこんなについのか！と、知った人生初めての経験でした。そんなでしたから、平野先生のことはその頃は苦手でした。先生は統計を大事にされていて、確か最初の授業で、ニュースや情報で数字の正しい見方を解説してくれました。詳しくはここでは述べませ

んが、統計的に正しくない結論が述べられていることが少なからずあるということ。目から鱗の話で、これ以降、現在までこの考え方は私が情報を見る時に大いに役立つています。また最近になってようやく気付いたのですが、先生が作る入試問題には統計や確率が大問で入るのが特徴で、私はこれに相性が良かったので、山梨医科大学に入学できたのです。当時の私は、勉強量が十分ではなかったもので、問題との相性は重要でした。もし、平野先生ではなかったら、今ここで文章を書いていることも無かったでしょう。今は感謝しています。美宇選手は統計を使って、相手を正確に研究していて強いのかもしれませんね。

医師

この原稿依頼を頂いて頭を抱えてしまった私。趣味の意味を調べる事から始めました。職業としてではなく、個人が楽しみとしている事柄を考えてみると、始めて5年目になるヨガでしょうか。きつかけは娘の誘いでした。今では一緒に始めた娘は辞めてしまいました。もともとインドアな私。辞めてしまったら休日は全く外に出ない日になってしまふと思ひ、時々面倒と思ひながらも続けています。行けば沢山汗をかいての爽快感、ゆつたりとした時間を過ごすことでリラックスできます。

そしてもう一つ。早8年越しとなる、



あるグループの推し活。ライブとなれば娘たちを引き連れ必ず参戦しこの歳でジャンプ！ジャンプ！ストレス発散辞められません。

山梨に来て3年、昨年富士登山を試みましたが膝を痛め断念しました。あきらめていません、再挑戦したいと思っています。最近は一入キャンピングにも興味があります。まだ、チャレンジしていません。キャンピングエキスパートの方から極意を伝授して頂けたらと思っています。山梨の大自然を満喫するぞ！

A病棟 I・M

こちら編集室

全国各地で猛威を振るっていたコロナウイルスも5類感染症となり、段々と落ち着いて旅行に行くことが出来るようになった今日。先日、車で三重県に旅行に行く機会があった。おもに伊勢・志摩・鳥羽の観光地を巡った。三重県には、様々な観光地や美味しい食事、温かい人々など旅行での楽しさを堪能することが出来た。印象に残ったのは伊勢神宮と、おかげ横丁だ。伊勢神宮では下宮↓内宮と順番に参拝し、神秘的な空気を感ずることが出来た。おかげ横丁では、松坂牛・赤福・伊勢うどんなど三重県で有名な食べ物を食べ歩きし、とても幸せな時間を過ごすことが出来た。特に美味しかった食べ物は伊勢うどんだ。見た目はとても味が濃そうだが、食べてみると意外とやさしい味で、麺はとても柔らかく食べやすかった。また、うどん一杯はそんなに量が多いわけではないため、食べ歩きには最適だと感じた。

今後ますます様々な都道府県に旅行する予定なので、事故や病気に気を付けて旅行を楽しみたい。また、この文章を読んで三重県に行きたくなった方は、ぜひ伊勢神宮やおかげ横丁に行ってみてはいかがでしょうか。

(S)

今月の予定 4月

- 1日 入社式・辞令交付式
事業計画発表会
- 9日 行動制限最小化委員会
事故予防研究会
- 25日 クロザピン委員会

今月の一枚



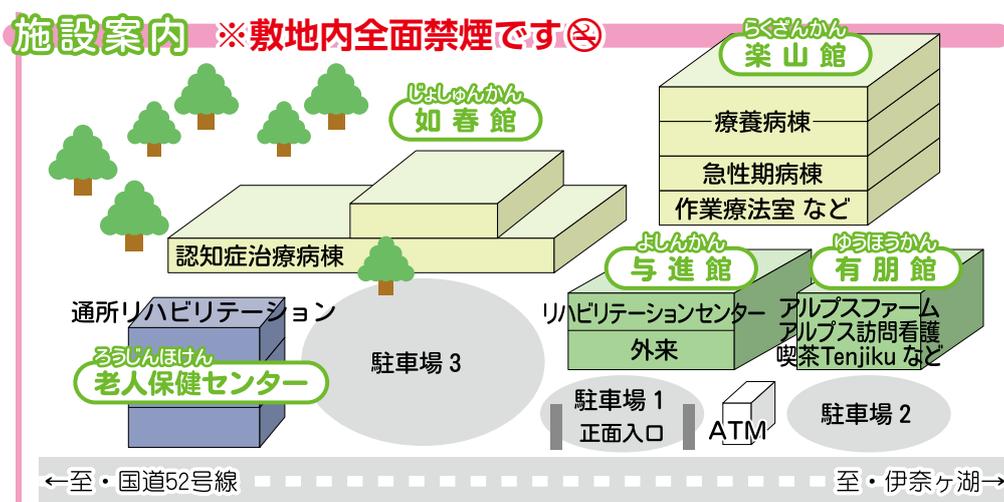
C病棟 秋山さんのおうちの猫の「まるる」と犬の「くーちゃん」です。

おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

- 燕ふん掃除するのが大変や
石坂 克巳
- くつの色いろいろありて雛祭
今福 和人
- 湖に浮かぶ落葉にたわむるコイの群れ
カナメ
- 花曇り土手のつぼみも色づきつ
保坂五十鈴
- 桜咲く花見の景色春の風
渡辺 あき

※掲載は五十音順です。



- 交通案内**
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 鵜沢営業所行き
(西野経由) 鵜沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分